

事務事業名		都市計画道路建設事業		所属部	建設部	所属課	都市計画課	
総合計画体系	政策名	(Ⅱ)安全・安心で快適なまち<<定住環境>>		所属G	都市計画グループ		課長名	小村利之
	施策名	(12)生活道路の整備		担当者名	保科 浩二		電話番号	0854-40-1064
	目的的对象	A)市民(道路利用者) B)生活道路(市道)	意図	市内を安全に移動できる。		(内線)	2462	
	基本事業名	(035)生活道路の新設・改良		予算科目	会計	款	大事業	大事業名
目的的对象	道路利用者	意図	安全に移動できるように道路を新設・改良する。		014003	01	03	都市計画道路建設事業
					202001	01		都市計画道路建設事業

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ )
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 29 年度 ~ 34 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
国道54号三刀屋拡幅の施工に伴い、拡幅区間に取り付く都市計画道路である市道基町住宅線の改良の測量、調査、設計、工事を行うものである。国道54号拡幅との設計やスケジュールの調整を行い、手戻りの無いよう進める必要がある。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	29年度実績(29年度に行った主な活動)	30年度計画(30年度に計画する主な活動)			
		・国土交通省との設計協議 ・測量設計業務委託	スケジュール調整			
	② 活動指標	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	ア 設計済み延長	m			157	157
	イ 改良延長(累計)	m			0	0
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	市道及び市道利用者	③ 対象指標	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)	
				ア 整備計画延長	m			157	157
				イ					
				ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	道路利用者の利便性を高め、住民生活の向上を図る。	④ 成果指標	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)	
			ア 整備率(改良延長/整備計画延長)	%			0	0	
			イ						
			ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (29年度決算)		② コストの推移		単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(計画)
業務委託費	6,500千円	事業費	財源内訳	千円				
			国庫支出金	千円				
			県支出金	千円				
			地方債	千円			6,100	
			その他	千円				
			一般財源	千円			400	
		事業費計(A)	千円			6,500		
人件費		正規職員従事人数	人				2	
		延べ業務時間	時間				30	
		人件費計(B)	千円				122	
		トータルコスト(A)+(B)	千円				6,622	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
国道54号の三刀屋拡幅事業が進められ、取り付く市道の早期改良が必要となった。	国道54号の拡幅事業との設計調整を行い、手戻りが無いように努めた。	早期完了が望まれている。

事務事業名	都市計画道路建設事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	終点側は既に施工済みであり道路規格は決定しているため、向上の余地はない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	終点側は既に施工済みであるため、事業中止による住民生活の影響は大きい。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒ (具体的な手段や類似事業名)	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		各事業の整備目的が異なるため、統廃合は難しい。
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない			
D 公平性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		工法等の検討を行い、最小限の事業費で工事を行う予定としている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		必要最小限の人員で対応している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		受益者は、全ての市民・市外住民を想定しており、一部の受益者に偏ったものではない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	目標の達成には、国道54号の三刀屋拡幅事業と調整し、着実に進める必要がある。	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
国道54号の三刀屋拡幅事業との綿密なスケジュール調整が必要である。そのうえで、柔軟に事業を実施することが不必要な経費の支出を抑制する。	廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。																		